

## 事務事業評価シート

事務事業コード	000100	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地区公民館生涯学習事業	所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	社会教育法
	施策	1101	生涯学習の推進			
目標の 施策の	目標の種類別		平成28年度	令和2年度		
	尚徳大学、鳥取市民大学の延べ参加者数		8,000人	9,000人	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民1人あたりの図書貸出冊数		4.72冊	5.1冊	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名 地区公民館事業費(生涯学習・スポーツ課)			予算事業コード	01-09-04-06-07-01	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市に住む子ども
意図 (どのような状態にするために)	ふるさとを大切に、強い志を持つ子どもに育てる。
手段 (どうするのか)	各地区公民館が取り組む生涯学習事業を通じ、子どもたちのボランティア活動・体験活動等の機会を充実、支援することにより、地域で子どもたちを育てる環境整備を図る。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内 容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
	年度別計画	「子どもと大人のふれあい事業」の中で、 子どものボランティア活動や体験活動等の機会充実	「子どもと大人のふれあい事業」の中で、 子どものボランティア活動や体験活動等の機会充実	「子どもと大人のふれあい事業」の中で、 子どものボランティア活動や体験活動等の機会充実	「子どもと大人のふれあい事業」の中で、 子どものボランティア活動や体験活動等の機会充実	「子どもと大人のふれあい事業」の中で、 子どものボランティア活動や体験活動等の機会充実	
	年度別実績	「子どもと大人のふれあい事業」の実施 ・鳥取地域 510件 25,892人 ・新市域 306件 13,312人	「子どもと大人のふれあい事業」の実施 ・鳥取地域 461件 25,814人 ・新市域 278件 13,106人	「子どもと大人のふれあい事業」の実施 ・鳥取地域 455件 21,866人 ・新市域 262件 10,872人			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	22,003	21,658	27,813	0	0	
	直接経費 A	21,281	20,926	27,089	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	21,281	20,926	27,089	0	0
	人件費 B	722	732	724	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	「子どもと大人のふれあい事業」の開催回数	件	目標	500	500	500	500	500
				実績	816	732	717	0	0
				(指標の説明) 子どもたちのボランティア活動・体験活動等の機会を増やし、世代間の交流を促す。					
	2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
				(指標の説明)					
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
				(指標の説明)					

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426																																																			
	【10次総の施策体系】1101																																																			
	【予算計上の経過】予算事業別概要目次：当初予算・P295(教061)																																																			
	<b>【事業の概要】</b> 委託先：鳥取市公民館連合会 ・地区公民館62館(内分館1館)の事業費 ・4事業に分類わけをして事業を実施している。事業費の配分は基本的に各地区公民館の裁量により設定できる。																																																			
	<b>【事業の成果】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 子どもと大人のふれあい事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業開催数(延)</td> <td>816件</td> <td>732件</td> <td>717件</td> </tr> <tr> <td>参加人数(延)</td> <td>39,204人</td> <td>38,618人</td> <td>32,738人</td> </tr> <tr> <td>(2) 特色ある公民館活動事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業開催数(延)</td> <td>484件</td> <td>449件</td> <td>488件</td> </tr> <tr> <td>参加人数(延)</td> <td>20,500人</td> <td>18,801人</td> <td>21,860人</td> </tr> <tr> <td>(3) 地域の仲間作り事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業開催数(延)</td> <td>649件</td> <td>625件</td> <td>660件</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>19,302人</td> <td>16,497人</td> <td>16,438人</td> </tr> <tr> <td>(4) 人権啓発推進事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業開催数(延)</td> <td>176件</td> <td>185件</td> <td>162件</td> </tr> <tr> <td>参加人数(延)</td> <td>6,077人</td> <td>6,358人</td> <td>6,437人</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	(1) 子どもと大人のふれあい事業				事業開催数(延)	816件	732件	717件	参加人数(延)	39,204人	38,618人	32,738人	(2) 特色ある公民館活動事業				事業開催数(延)	484件	449件	488件	参加人数(延)	20,500人	18,801人	21,860人	(3) 地域の仲間作り事業				事業開催数(延)	649件	625件	660件	参加人数	19,302人	16,497人	16,438人	(4) 人権啓発推進事業				事業開催数(延)	176件	185件	162件	参加人数(延)	6,077人	6,358人
	平成28年度	平成29年度	平成30年度																																																	
(1) 子どもと大人のふれあい事業																																																				
事業開催数(延)	816件	732件	717件																																																	
参加人数(延)	39,204人	38,618人	32,738人																																																	
(2) 特色ある公民館活動事業																																																				
事業開催数(延)	484件	449件	488件																																																	
参加人数(延)	20,500人	18,801人	21,860人																																																	
(3) 地域の仲間作り事業																																																				
事業開催数(延)	649件	625件	660件																																																	
参加人数	19,302人	16,497人	16,438人																																																	
(4) 人権啓発推進事業																																																				
事業開催数(延)	176件	185件	162件																																																	
参加人数(延)	6,077人	6,358人	6,437人																																																	
	<b>【今後の課題・方向性】</b> 将来にわたり持続可能な地域づくりのためには、次代を担うひとづくりが重要なものとなる。今後も各地区公民館において、地域の人が集い、学び合い、交流し合う機会を充実させることで、地域で人材を育てる環境整備を図る。																																																			

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 「子どもと大人のふれあい事業」の開催回数	163%	146%	143%		
	2					
	3					

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b> <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<b>事業の成果</b> <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b> <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

公民館は地域の社会教育の拠点及びひとづくりによる地域活性化の拠点であるため、各地域の課題解決に向けた事業に取り組むことと、地域・家庭・学校の連携により次代を担う子どもたちを育てる取組を地域全体で実施していく体制づくりを推進したい。

## 事務事業評価シート

事務事業コード	000200	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子育て講座事業	所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	

## 1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1101	生涯学習の推進			
目標 施策の	目標の種別		平成28年度	令和2年度		
	尚徳大学、鳥取市民大学の延べ参加者数		8,000人	9,000人	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民1人あたりの図書貸出冊数		4.72冊	5.1冊	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	子育て講座開設費			予算事業コード	01-09-04-02-12-01

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	小学校・幼稚園等の保護者
意図 (どのような状態 にするために)	家庭の教育力の向上を図るため
手段 (どうするのか)	家庭教育に関する学習機会を提供する。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		保護者に対する家庭教育の重要性を啓発する機会を整備する	保護者に対する家庭教育の重要性を啓発する機会を整備する	保護者に対する家庭教育の重要性を啓発する機会を整備する	保護者に対する家庭教育の重要性を啓発する機会を整備する	保護者に対する家庭教育の重要性を啓発する機会を整備する
事業費	年度別実績	子育て・親育ち講座 開催数 小学校 44校 幼稚園・保育園 8園	子育て・親育ち講座 開催数 小学校 44校 幼稚園・保育園 6園	子育て・親育ち講座 開催数 小学校 44校 幼稚園・保育園 12園		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	2,969	2,812	2,812	0	0
	直接経費 A	2,247	2,080	2,088	0	0
	国・県	1,494	1,372	674	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	753	708	1,414	0	0
	人件費 B	722	732	724	0	0
職員数の 内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	50	50	51	52
1	子育て・親育ち講座開催数	回	実績	52	50	56	0	0
	(指標の説明)							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426
	【10次総の施策体系】1101
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P291(教059)
	<b>【事業の概要】</b> ・国の補助事業「学校・家庭・地域の連携による教育支援活動促進事業」を受けて実施する。(補助率：国1/3 市2/3) ・市内の小学校・幼稚園等での「子育て・親育ち講座」を家庭教育支援チームが企画・調整し開設する。[例]新小学1年生(入学前)のための子育て講座、就学時検診等を活用した子育て親育ち講座、幼児期の子育て親育ち講座] ・講座内容としては、基本的生活習慣、生活能力、豊かな情操、他人への思いやり、善悪の判断など基本的倫理観、社会的マナー、自制心や自立心など「生きる力」の基礎的な資質や能力を育成する上で必要な事項を取り上げて、保護者の家庭での教育力向上を図る。
	<b>【事業の成果】</b> H28年度 幼児期講座 8回、小学校入学前講座 44回 H29年度 幼児期講座 6回、小学校入学前講座 44回 H30年度 幼児期講座12回、小学校入学前講座 44回
<b>【今後の課題・方向性】</b> より内容を充実したものになるよう見直しながら、今後も基礎的な資質や能力を育成するうえで必要な事項を取り上げ、保護者の家庭での教育力の向上を図る。 保護者同士のつながりを生み、子育てに関する親の孤立を防止する取組を推進する。	

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	子育て・親育ち講座開催数	104%	100%	110%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b> <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<b>事業の成果</b> <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)		

今後も基礎的な資質や能力を育成するうえで必要な事項を取り上げ、保護者の家庭での教育力の向上を図るとともに、県などの他機関と連携を図りながら、保護者同士のつながりを深めるなどして、親の孤立を防止する取組を推進する。

## 事務事業評価シート

事務事業コード	000300	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	高齢者生きがい促進総合事業	所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 総合計画 の	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1101	生涯学習の推進			
目標 の 施策 の	目標の種別		平成28年度	令和2年度		
	尚徳大学、鳥取市民大学の延べ参加者数		8,000人	9,000人	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民1人あたりの図書貸出冊数		4.72冊	5.1冊	運営方法	その他
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	生涯学習講座推進事業費			予算事業コード	01-09-04-01-15-01

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	市民が学習しようと思ったとき「いつでも、どこでも、だれでも、だれとでも、何でも、いつまでも」学習できるような環境をつくるとともに、学習成果を地域に還元できるようにする。
手段 (どうするのか)	社会の動向や生涯各期の学習ニーズに対応した学習機会を充実させる。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業	尚徳大学の開催 高齢者人材活用事業
		尚徳大学 講座開催回数 126回 参加者数 6,794人  高齢者人材活用 事業回数 6回 延参加者数 583人	尚徳大学 講座開催回数 126回 参加者数 6,236人  高齢者人材活用 事業回数 8回 延参加者数 765人	尚徳大学 講座開催回数 126回 参加者数 6,475人  高齢者人材活用 事業回数 6回 延参加者数 688人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	2,427	7,587	7,428	0	0
	直接経費 A	1,705	6,855	6,704	0	0
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	854	0	0	0
		一般財源	851	6,855	6,704	0
	人件費 B	722	732	724	0	0
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	尚徳大学受講者の満足度	%	目標	80	85	90	90	90
				実績	77.4	79.3	75.45	0	0
				(指標の説明) 受講者アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした受講者の割合					
	2	高齢者人材活用事業の市民教授登録者数	人	目標	0	51	66	81	96
				実績	41	36	34	0	0
				(指標の説明) 登録者数を増やすことで、様々な分野における市民の学ぶ機会を増やす。					
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
				(指標の説明)					

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426</p> <p>【10次総の施策体系】1101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P289(教057)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>1 尚徳大学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の社会参加及び受講生間の交流を促し、生きがいづくりを促進する</li> <li>・地域で活躍する活力ある高齢者層を創出する</li> </ul> <p>2 高齢者人材活用事業</p> <p>優れた知識、技能を有する地域人材を募り、市民の主体的な学習活動を支える講師あるいは助言者として活用する。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>1 尚徳大学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催講座 合同学習および8つの専門コース(書道・彫刻・絵画・民芸・文芸・社会・健康・郷土) 計126回</li> <li>・延べ出席者数 平成28年度 平成29年度 平成30年度 6,794人 6,236人 6,475人</li> </ul> <p>2 高齢者人材活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録者数 34人</li> <li>・講演会等延べ参加者数 平成28年度 平成29年度 平成30年度 583人 765人 688人</li> </ul> <p>【今後の課題・方向性】 尚徳大学は、多種多様な学習ニーズや社会情勢に対応した学習機会づくりを今後検討していく。高齢者人材活用事業は活用件数の増加につなげるため、市民教授登録者数の増加に努め、広報の強化を検討していく。</p>

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 尚徳大学受講者の満足度	97%	93%	84%		
	2 高齢者人材活用事業の市民教授登録者数		71%	52%		
	3					

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	各地区公民館による高齢者人材活用事業の需要が少ないため。

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>尚徳大学は、多種多様な学習ニーズや社会情勢に対応した学習機会づくりを今後検討していく。高齢者人材活用事業は活用件数の増加につなげるため、市民教授登録者数の増加に努め、広報の強化を検討していく。</p>		

## 事務事業評価シート

事務事業コード	000400	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	市民大学開設事業	所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	

## 1. 基本情報

位置づけ の 図	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	1101	生涯学習の推進			
目標の 図	目標の種別		平成28年度	令和2年度		
	尚徳大学、鳥取市民大学の延べ参加者数		8,000人	9,000人	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民1人あたりの図書貸出冊数		4.72冊	5.1冊	運営方法	外部委託
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名				予算事業コード	

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	市民が学習しようと思ったとき「いつでも、どこでも、だれでも、だれとでも、何でも、いつまでも」学習できるような環境をつくるとともに、学習成果を地域に還元できるようにする。
手段 (どうするのか)	社会の動向や生涯各期の学習ニーズに対応した学習機会を充実させる。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		市民大学の開催	市民大学の開催	市民大学の開催	市民大学の開催	市民大学の開催
事業費	年度別実績	市民大学 講座開催数 30回 延参加者数 693人	市民大学 講座開催数 30回 延参加者数 886人	市民大学 講座開催数 30回 延参加者数 1,052人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	920	732	724	0	0
	直接経費 A	198	0	0	0	0
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	198	0	0	0	0
	人件費 B	722	732	724	0	0
職員数の 内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	80	85	90	90
1	市民大学(尚徳大学)受講者の満足度	%	実績	77.4	89	89	0	0
	(指標の説明) 受講者アンケート調査で中程度の評価より高い回答をした受講者の割合							
	市民大学の延べ参加者数	人	目標	0	800	900	1000	0
	(指標の説明) 年間の延べ人数		実績	693	886	1052	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426																															
	【10次総の施策体系】1101																															
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P289・(教057)																															
	【事業の概要】 市民が「いつでも、どこでも、だれでも、だれとでも、何でも、いつまでも」学習できる環境の整備を目的とする。鳥取市に在住、または勤務する方を対象とし、市民の能動的な学習活動の場として昼と夜に開講している。																															
	【事業の成果】 <table border="0"> <tr> <td>・山陰海岸ジオパーク講座</td> <td>年4回(前期)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特別講座：麒麟獅子舞</td> <td>年3回(前期)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・市民健康講座</td> <td>年4回(前期)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・国際理解講座</td> <td>年4回(前期)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・社会講座</td> <td>年6回(後期)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鳥取放送文化講座</td> <td>年3回(後期)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・郷土の歴史講座</td> <td>年6回(後期)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>参加者数(延)</td> <td>平成28年度 693人</td> <td>平成29年度 886人</td> <td>平成30年度 1,052人</td> </tr> </table> 【今後の課題・方向性】 高齢者生きがい促進事業と重複しない内容・時間、または重層的な内容など他の事業と差別化を図りながら、より効果的の事業となるよう実施する。	・山陰海岸ジオパーク講座	年4回(前期)			・特別講座：麒麟獅子舞	年3回(前期)			・市民健康講座	年4回(前期)			・国際理解講座	年4回(前期)			・社会講座	年6回(後期)			・鳥取放送文化講座	年3回(後期)			・郷土の歴史講座	年6回(後期)			参加者数(延)	平成28年度 693人	平成29年度 886人
・山陰海岸ジオパーク講座	年4回(前期)																															
・特別講座：麒麟獅子舞	年3回(前期)																															
・市民健康講座	年4回(前期)																															
・国際理解講座	年4回(前期)																															
・社会講座	年6回(後期)																															
・鳥取放送文化講座	年3回(後期)																															
・郷土の歴史講座	年6回(後期)																															
参加者数(延)	平成28年度 693人	平成29年度 886人	平成30年度 1,052人																													

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 市民大学(尚徳大学)受講者の満足度	97%	105%	99%		
	2 市民大学の延べ参加者数		111%	117%		
	3					

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果  6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	高齢者生きがい促進事業と重複しない内容・時間、または重層的な内容など他の事業と差別化を図りながら、より効果的の事業となるよう実施する。		
担当課長の評価コメント （「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載）			



## 事務事業評価シート

事務事業コード	000500	重点施策	該当なし	平成30年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	図書館情報管理システム処理事業			所属名 教育委員会事務局 中央図書館

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分		コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標		10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ～ 全期
	政策		01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策		1101	生涯学習の推進			
目標の施策の	目標の種別			平成28年度	令和2年度		
	尚徳大学、鳥取市民大学の延べ参加者数			8,000人	9,000人	事業分類区分	ソフト(任意)
	市民1人あたりの図書貸出冊数			4.72冊	5.1冊	運営方法	直営
				0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名 図書館情報管理システム処理費					予算事業コード	01-09-04-09-06-01

※「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	図書館3館、コミュニティセンター図書室6室及び市立病院図書室の利用者情報、所蔵資料に関する情報、予約・貸出状況等の管理
意図 (どのような状態にするために)	図書館利用者情報などを適正に管理することで、市民に迅速、正確、公平な図書館サービスを提供し、利便性・効率性・経済性の向上を図る。
手段 (どうするのか)	平成30年度に更新した図書館情報管理システムを適正に運用し、利用者情報、所蔵資料情報等の管理を行い、利用者自身がインターネットから本の予約、予約状況の確認、貸出の延長などを行えるようにするとともに、予約した本が正確・迅速に利用者に貸出せるようにする。また、中央図書館においては、本の自動貸出機、自動返却機の運用により、利用者の利便性の向上を図る。

### 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内 容		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度				
		年度別計画		年度別実績		年度別計画		年度別実績		年度別計画				
		図書館コンピュータシステムの効率的な運用 複数の図書館・室の一体的管理 読書記録の提供		図書館コンピュータシステムの効率的な運用 複数の図書館・室の一体的管理 読書記録の提供		図書館コンピュータシステムの効率的な運用 複数の図書館・室の一体的管理 読書記録の提供 図書館コンピュータシステムの更新(平成31年2月)		図書館コンピュータシステムの効率的な運用 複数の図書館・室の一体的管理 読書記録の提供 シニア向け情報活用講習会の開催		図書館コンピュータシステムの効率的な運用 複数の図書館・室の一体的管理 読書記録の提供 シニア向け情報活用講習会の開催				
年度別実績		コンピュータシステムによる効率的運用 図書館3館、図書室6室及び市民病院図書室の一体的運用管理 読書記録の提供		コンピュータシステムによる効率的運用 図書館3館、図書室6室及び市民病院図書室の一体的運用管理 読書記録の提供 貸出冊数の増冊(10冊 15冊に変更)		図書館コンピュータシステムの効率的な運用 複数の図書館・室の一体的管理 読書記録の提供 図書館コンピュータシステムの更新(平成31年2月)								
事業費		区分		決算額(千円)		決算額(千円)		決算額(千円)		予算額(千円)		計画額(千円)		
		事業費(A+B)		31,218		29,697		15,494		0		0		
		直接経費 A		29,052		27,501		13,321		0		0		
		直接経費の財源内訳	国・県		0		0		0		0		0	
			地方債		0		0		0		0		0	
			その他		65		65		65		0		0	
			一般財源		28,987		27,436		13,256		0		0	
人件費 B		2,166		2,196		2,173		0		0				
職員数の内訳		正規職員		0.30		0.30		0.30		0.00		0.00		
		嘱託職員		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		
		臨時職員		0.00		0.00		0.00		0.00		0.00		

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	セルフ利用率の拡大(中央図書館における自動貸出機・返却機の利用率)	%	目標	45	47	47	47.5	48
		実績		46	45.3	46.3	0	0	
	(指標の説明) 情報管理システム処理件数(貸出返却セルフ利用冊数/総貸出返却処理冊数) 基準値は27年度実績								
	2	個人貸出冊数	冊	目標	890000	891000	875000	876000	877000
		実績		839356	872287	864306	0	0	
	(指標の説明) 情報管理システム処理件数(図書館3館、図書室6室、市立病院で処理した個人貸出の冊数)								
	3	インターネット(館内蔵書検索端末を含む)による予約の割合	%	目標	66.4	66.5	66.6	66.7	66.8
		実績		65.1	64.2	63.8	0	0	
	(指標の説明) インターネットによる予約の件数/総予約件数(基準値は27年度実績)								

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】中央図書館 0857-27-5182			
	【10次総の施策体系】1101			
	【予算計上の経過】なし			
	<b>【事業の概要】</b> 図書館3館、コミュニティセンター図書室6室及び市立病院図書室を一体的に管理するため、図書館情報管理システムを運用した。これにより、利用者・所蔵情報を管理するとともに、予約・貸出状況等の管理を適正に行った。			
	<b>【事業の成果】</b> 図書館利用者情報などを適正に管理することで、市民等に迅速、正確、公平な図書館サービスを提供し、利便性・効率性・経済性の向上を図った。			
		28年度	29年度	30年度
決算額		29,006千円	27,501千円	13,321千円
蔵書冊数		656,730冊	665,643冊	678,248冊
利用者登録数		65,663人	67,865人	69,718人
個人貸出		839,356冊	872,287冊	864,306冊
団体貸出		96,017冊	93,943冊	92,210冊
予約受付		149,521件	148,203冊	142,377件
中央図書館入館者数		370,482人	365,552人	367,180人
<b>【今後の課題・方向性】</b> 保守の範囲内でバージョンアップを行い、より一層の利便性の向上、効率化を図るとともに、安定的にサービス提供をしていく。また、情報活用力を身に付け、より楽しく図書館を活用できるよう、シニア向け情報活用講習会(タブレット講習会等)を定期的に開催する。				

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 セルフ利用率の拡大(中央図書館における自動貸出機・返却機の利用率)	102%	96%	99%		
	2 個人貸出冊数	94%	98%	99%		
	3 インターネット(館内蔵書検索端末を含)による予約の割合	98%	97%	96%		

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b>  3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	平成31年2月に図書館情報管理システムを更新し、より一層の利便性向上、効率化を図るとともに、安定的にサービスを提供できるよう整備した。
<b>事業の成果</b>  6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	目標には達しなかったが、セルフ利用率については昨年度よりポイントを伸ばすことができた。また、自動貸出機をカウンター近くに移動し、操作説明などの強化を図った。

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b> (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)		

図書館情報管理システムは、毎年度、保守の範囲内でバージョンアップを行っており、今後もより一層の利便性の向上、効率化を図るとともに、安定的にサービス提供をしていく。また、情報活用力を身に付け、より楽しく図書館を活用できるよう、シニア向け情報活用講習会(タブレット講習会等)を定期的に開催する。

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	おはなし会、各種講座への参加者数(3館)	人	目標	4982	5007	5032	5057	5082
				実績	5433	6097	5240	0	0
		(指標の説明) おはなし会、読み聞かせボランティア養成講座等への参加者数							
	2	受講修了者(7割以上出席者)のボランティア活動実施率	%	目標	65	65.5	50	50	55
				実績	84.2	45.7	61.1	0	0
		(指標の説明) 受講修了者(7割以上出席者)のボランティア活動実施率(実施予定含む)							
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)							

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】中央図書館 0857-27-5182</p> <p>【10次総の施策体系】1101</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P268(教071)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各図書館で毎週定期的に「おはなし会」など子ども対象の事業を実施</li> <li>絵本の読み聞かせボランティア養成講座等を実施</li> <li>保健センターが行なうブックスタート事業に協力</li> <li>一般向けとして、文字・活字文化の日講演会、音読教室等の実施</li> <li>子ども食堂支援団体と連携して、子ども食堂へ団体貸出を実施</li> </ol> <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各種事業への参加者数が目標を上回るほど図書館を利用していただき、読書活動の推進につながった。</li> <li>ボランティア養成講座、講演会等において託児を実施するなど子育て支援を行った。 28年度： 751千円 29年度： 696千円 30年度： 767千円</li> </ol> <p>【今後の課題・方向性】 子どもの読書活動を一層推進するためには、本が身近にある環境と手助けする人が重要。多くの方にボランティア養成講座を受講していただけるよう、引き続き、受講しやすく、実践につながるような工夫をしていく。</p>

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 おはなし会、各種講座への参加者数(3館)	109%	122%	104%		
	2 受講修了者(7割以上出席者)のボランティア活動実施率	130%	70%	122%		
	3					

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	<p>予定した事業は計画どおりに実施することができた。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>図書館事業への参加者数、ボランティア活動実施率はともに目標値を上回った。</p>

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>子どもの読書活動を一層推進するためには、本が身近にある環境と手助けする人が重要。多くの方にボランティア養成講座を受講していただけるよう、引き続き、受講しやすく、実践につながるような工夫をしていく。</p>		

事務事業評価シート

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN-DO】									
		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	新規購入図書年間貸出回数	回	目標	9.6	9.7	9.8	9.9	10.0
				実績	9.1	10.2	9.9	0	0
		(指標の説明) 新規購入図書貸出回数(年度内新規購入図書貸出累計÷新規購入図書冊数×2)							
		2			目標	0	0	0	0
	実績				0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
	3				目標	0	0	0	0
		実績			0	0	0	0	0
		(指標の説明)							

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】中央図書館 0857-27-5182
	【10次総の施策体系】1101
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P268(教072)
	【事業の概要】 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、資料の収集、整理、保存を行う。 具体的には、社会情勢や市民のニーズをとらえながら、一般書、児童書などの図書、視聴覚資料、雑誌の購入を行う。
	【事業の成果】 平成28年度：36,224千円      18,941冊購入(雑誌除く) 平成29年度：35,968千円      19,267冊購入(＃) 平成30年度：35,869千円      19,414冊購入(＃)
	【今後の課題・方向性】 1 社会情勢をとらえながら、多様な考え方や新しい情報の資料を整備する。 2 県立図書館や他の自治体の図書館と連携を行い、サービスを充実するとともに、資料のデジタル化や電子書籍の研究、検討を行う。 その他財源の繰入金は、ふるさと納税基金繰入金

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 新規購入図書年間貸出回数	95%	105%	101%		
	2					
	3					

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度  <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	利用者のニーズや社会情勢をとらえながら選書を行い、必要な資料の整備を行った。
事業の成果  <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	購入した図書には、棄損などで買い替えをしたものも含まれるため、純粋に新刊図書の利用数になっていないが、購入した資料の回転数は年度目標を達成した。

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)		

1 社会情勢をとらえながら、多様な考え方や新しい情報の資料を整備する。  
 2 県立図書館や他の自治体の図書館と連携を行い、サービスを充実するとともに、資料のデジタル化や電子書籍の研究、検討を行う。

事務事業評価シート

4. 目標を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN-DO】									
		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	開催期間中の入場者	人						
				目標	1400	1400	1400	1400	1400
				実績	1169	1373	1439	0	0
		(指標の説明) 基準値は平成27年度実績							
	2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)							
				目標	0	0	0	0	0
	3			実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)							

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<b>【問合せ先】</b> 地区公民館係 0857-30-8178 <b>【10次総の施策体系】</b> 1101 <b>【予算計上の経過】</b> 当初予算(予算事業別概要なし) <b>【事業の概要】</b> 市内61地区公民館を拠点として活動する市民が、1年間の成果を発表する場として毎年鳥取市公民館まつり」を実施。平成30年度で37回目を迎える。 地区公民館で活動している市民が丹精込めて制作した作品の数々や、練習を重ねた様々な分野の芸能を来訪者に観賞してもらうことで、公民館活動について理解を深めてもらうとともに、出品者の創作意欲、発表者の練習意欲をいっそう向上させ、公民館活動の活性化と生き生きとした地域づくりの推進を図る。 <b>【事業の成果】</b> 1. 委託先 鳥取市公民館まつり実行委員会(事務局:鳥取市公民館連合会) 2. 事業内容 ・作品展示会(61地区公民館で1年間に創作した作品を展示する。) ・芸能発表会(61地区公民館で学習した伝承芸能、踊り等学習成果の発表を行う。) 【作品展示会】平成28年度 参加者数 1169人 出品点数 2208点 平成29年度 参加者数 1373人 出品点数 2150点 平成30年度 参加者数 1439人 出品点数 2354点 【芸能発表会】平成28年度 出演団体数 15団体 入場者数 465人 平成29年度 出演団体数 15団体 入場者数 463人 平成30年度 出演団体数 14団体 入場者数 330人 <b>【今後の課題・方向性】</b> 公民館を拠点として活動する市民が、1年間の成果を発表する場として、毎年度実施する。
-----------	--

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	開催期間中の入場者	84%	98%	103%		
	2						
	3						

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b> 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<b>事業の成果</b> 6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)		

公民館を拠点として活動する市民が、1年間の成果を発表する場として、毎年度実施する。



事務事業評価シート

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN-DO】									
		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
活動指標	1	各コミュニティセンター実施事業参加のべ人数	人	目標	18000	18500	19000	19500	20000
		実績		18013	17175	17605	0	0	
	(指標の説明)								
	2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)								

## 5. 平成30年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426
	【10次総の施策体系】1101
	【予算計上の経過】予算事業別概要目次：当初予算・P289(教056)
	<b>【事業の概要】</b> 各コミュニティセンター(旧基幹公民館)で、地域性を活かした各種事業を開催 【国府】高齢者学習活動推進事業 他5事業 【福部】書道教室 他13事業 【河原】みたき大学 他9事業 【用瀬】みすみ大学 他7事業 【佐治】ふるさとの歴史講座 他3事業 【気高】歴史講座 他2事業 【鹿野】鹿野学講座 他1事業 【青谷】高齢者教室 他5事業
	<b>【事業の成果】</b> 各コミュニティセンター(旧基幹公民館)を拠点として生涯学習を推進し、人づくり、地域づくりに寄与した。
<b>【今後の課題・方向性】</b> 平成28年度から基幹公民館をコミュニティ施設へ移行したことに伴い、基幹公民館が実施してきた事業について分室主催等へ移行して実施している。分室のあり方検討に関連して事務事業の見直しが検討される中、地域における生涯学習の推進施策についても検討を行う必要がある。	

## 6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 各コミュニティセンター実施事業参加のべ人数	100%	93%	93%		
	2					
	3					

※達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

## 7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>年度計画の進捗度</b> 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が9月末時点でどのような進捗状況となったか。	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<b>事業の成果</b> 6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

## 8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)		

平成28年度から基幹公民館をコミュニティ施設へ移行したことに伴い、基幹公民館が実施してきた事業について分室主催等へ移行して実施している。分室のあり方検討に関連して事務事業の見直しが検討される中、地域における生涯学習の推進施策についても検討を行う必要がある。